

須賀連合町会総会案内

須賀連合町会の活動は4年経過いたしました。この間、法人格の取得や地域活動を通じて、三町会の一体化を進めてまいりました。平成28年度の事業内容の報告、役員改選、29年度の事業計画の説明のために定期総会を下記の通り開催致します。

日時：平成29年5月28日(日) 午後2時～ 会場：須賀会館

※なお、出席できない方は、昨年と同様に事前に行う回覧用紙の委任状に記名捺印をいただけますようお願いいたします。

平成28年度概要報告

平成28年度は従来の事業に加え、安全・安心の三町一体事業として、各町会の自主防災組織による防災訓練を実施いたしました。また、地域情報誌として、「すが」を2回発行いたしました。



平成29年度計画概要(案)

資産管理の充実を進めるとともに、継続して情報誌「すが」の発行を通じて、三町の情報の共有化を進めます。尚、年度事業は次の通り計画しています。

- | | | |
|------|---------|------------------|
| 主な行事 | 1. 防災訓練 | 6月4日(日) |
| | 2. 盆踊り | 7月30日(日) |
| | 3. 秋祭り | 10月14日(土)～15日(日) |
| | 4. 歳末警戒 | 12月26日(火)～30日(土) |

平成29年度予算計画(案)

収入の部		支出の部	
前期繰越金	499,116	助成金・祝儀等	420,000
町会分担金合計	600,400	盆踊り負担金	60,000
須賀東町会	232,200	盆踊り近隣祝儀	30,000
須賀西町会	215,100	秋祭り負担金	150,000
須賀台町会	153,100	消防団助成金	130,000
		歳末特別警戒寸志	20,000
		出初め式祝儀	30,000
		資産管理費	50,000
預金利息	10	備品・消耗品等	15,000
		設備及び備品代	5,000
		文具事務用品代	5,000
		印刷費	5,000
		会議費等	10,000
		研修・会議費	5,000
		交通費	5,000
		情報誌・年2回	100,000
		租税公課	15,000
		その他・予備費	410
(収入計)	600,410	(支出計)	600,410
		次年度繰越金	499,116
合計	1,099,526	合計	1,099,526

平成28年度会計報告

収入の部		支出の部	
前期繰越金	347,303	助成金・祝儀等	420,000
町会分担金合計	688,000	盆踊り負担金	60,000
須賀東町会	272,000	盆踊り近隣祝儀	30,000
須賀西町会	248,000	秋祭り負担金	150,000
須賀台町会	168,000	消防団助成金	130,000
		歳末特別警戒寸志	20,000
		出初め式祝儀	30,000
		資産管理費	
預金利息	1	備品・消耗品等	6,154
		設備及び備品代	
		文具事務用品代	5,120
		印刷費	1,034
		会議費等	4,714
		研修・会議費	3,214
		交通費	1,500
		情報誌・年2回	100,000
		租税公課	
		その他	5,320
(収入計)	688,001	(支出計)	536,188
		次年度繰越金	499,116
合計	1,035,304	合計	1,035,304

町会の皆様へお願い

情報誌「すが」では毎号に須賀地区に関する文化財や公共施設についての歴史や情報を「コラム」として掲載しようと思っています。懐かしい写真や書物を掲載したいと思っていますので、皆様からのご提供をお待ちしています。



千代田錦織公園グリーンマンション屋上より

情報誌



須賀

発行
平成29年4月20日
須賀連合町会事務局
編集責任者 井上利夫
発行責任 須賀連合会
須賀2丁目10-30
TEL: 29-4686
須賀町 住民数 2,805人
3月現在 世帯数 1,270世帯

連合町会あいさつ

情報誌「すが」の3号の発刊を迎えました。昨年度の発刊から、多くのご支援のお言葉を頂戴し、誠に有難く厚くお礼申し上げます。地域情報誌として引き続き皆様にご購読いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

さて、連合町会も5年目を迎え、設立当初の主目的である町内資産の管理につきまして、一応の課題を解決してまいりました。今後は、個別団体では解決のむずかしい事案に取り組んでまいりたいと考えています。

地域での歴史的建造物である「神宮寺」は前号でも取り上げました。須賀が錦郡新田として江戸初期に開墾されたのち、地域の信仰や住民の唯一の集会所として今まで守られてきています。昨年の、羽アリ被害の発見後、建物を広く調査いたしました結果、屋根に大きなたわみが見つかりました。思わぬ暴風雨に見舞われれば、雨漏り等で使用に耐えかねる状況も推定されます。しかし現状の諸団

体の集まりである神宮寺管理運営委員会では建築物の保存が十分機能できると思えません。

今年度は連合町会が積極的に関与し、今後の対応を進めたいと思っています。個人寄付による修理も考えて行かねばなりません、連合町会もそのまとめ役を考えねばなりません。皆様方のご理解を賜りますようお願い申し上げます。



三町会長あいさつ

須賀東

須賀東町会長：大川誠一

須賀東町会は、2ヶ月に1回いきいきサロンを憩いの家にて開催(11月には陶器の干支作など)、12月には子ども大会(昨年は、芋菓子)、防災訓練(自主防災活動)、子ども安全見守り隊への参加などを、行い住民相互の関係を図っています。

29年度は、町内会の美化運動に力を入れたいと思っています。

須賀西

須賀西町会長：北浦斗志郎

須賀西町会は、現在自主防災活動の取り組みとして、町内に消火器44ヶ所と18ヶ所の消火栓にホース格納庫を設置して、放水用具を格納しています。また平成28年度は、以前より市に要望しておりました通学路の側溝等の整備や防犯カメラの設置をしていただきました。今後とも行政・学校・近隣町会等と連携を取りながら、住みよい町づくりに努めます。

須賀台

須賀台町会長：林武夫

須賀台町会は、主として須賀台会館を拠点として「誰もが安心して暮らせる地域作りを目指します。」

- ・須賀台会館の稼働率を上げるように諸団体へ働きかける
- ・いきいきサロンの開催
- ・ふれあい広場の開催(子ども祭り、餅つき)
- ・福祉委員会・環境委員会・班部会の活動を町会の協力を得ながら進めたいと思います。

Topics：須賀地区に防犯カメラが3か所設置されました

平成28年度の富田林市の事業で市内の100ヶ所に防犯カメラが設置されました。これは市内16小学校区の通学路及び駅周辺に警察との協議のうえ、取り付けられたものです。

尚、通学路への設置ですから近隣では伏山2号踏切、錦織陸橋等にも設置されています。



○滝谷駅

○南海滝谷南踏切

○須賀バイパス交差点

須賀町各団体の紹介

4月は町会の関連団体の代表・世話人の異動の季節です。この紙面にて少年サークルを含め、改めて紹介をさせていただきます。

須賀消防団

団長 境家俊壽

須賀消防団は、現在、富田林市消防団第15分団に所属し、境家団長以下10名の団員を有しています。昨今は、全国的にも頻発する地震、水害等の大規模災害に備え、平素より訓練を重ね、地域の皆さんの生命、財産を守るように精勤しています。

須賀水利実行組合

代表 石橋眞市

須賀水利実行組合では、現在5ヶ所の池（大池・小池・筒池・今池・新池）の管理と池から池・田・畑・川間等の水路を管理しています。日頃の一斉水路清掃では皆様のご理解と、ご協力に感謝しております。水路に関わる事案につきましては、ぜひ須賀水利実行組合までご連絡をお願いします。相談無き水路変更（水路幅、溝蓋等）で問題が、起きないようにいたしましょう。

須賀西シニアクラブ

会長 阪井千城

会員を募集しています。楽しく元気に過ごしましょう。
◎カラオケクラブ 毎週月曜日午後1時～「須賀会館」
◎グラウンドゴルフクラブ 毎週火・金午前8時30分から「新池公園」
参加申し込みは練習場所で受付します。

須賀子ども会

会長 数野祐佳(須賀東)

副会長 木村倫子(須賀台)

子どもたちと地域をつなぐお手伝いのできればと思っておりますので、よろしくお願いいたします。



須賀東地区福祉委員会

委員長 田中 義記

最近、新聞やテレビでは、高齢者＝認知症＝運転事故などと報じられることが多く、“厄介者扱い”のように感じさせられます。これらは喫緊の課題でもありますが、認知症予防として「人と人のふれあい」が大きな予防法ではないでしょうか。福祉委員会では、「ふれあいの場」を軸に活動をしています。今年度4月からは、従来の「いきいきサロン（年6回）」に加え、毎月第4月曜日（午前10-12時）憩いの家にて「ふれあいサロン」を開催します。健康体操やティータイムなどを企画しています。お気軽にご参加ください。



第67回高齢者いきいきサロン
社会見学道明寺天満宮梅園

須賀西子ども会

会長 酒谷千恵美

須賀西子ども会は、伏山台小学校の地区委員と連携し、町会の協力を得て活動しています。主な行事は、盆踊りのスーパーボールすくい、地藏盆のお手伝い、クリスマス会などです。3月には「安全サポーター、感謝の集い」を行っています。



須賀地車保存会

会長 北浦幸一

須賀地車保存会は、「新調地車（2008年製作）」を地域の伝統文化財の一つとして、いつまでも安全に曳行出来るよう、中長期計画をもとに維持管理を実施しています。主に下記3点①地車本体②地車小屋③須賀連合提灯です。地車は今年で10年経過し「本体の解体縮直し」を本年秋祭り以降に計画しています。保存会の維持管理費用は、盆踊りおよび秋祭りのご祝儀の一部を積立しています。今後とも皆様方のご協力をお願い致します。



祭礼運営委員会

会長 北野登己郎

平成29年度須賀祭礼運営委員会の委員長北野登己郎です。前任者の山田委員長の後任として、2年間務めさせて頂くこととなりました。今年も楽しい盆踊り、安全な秋祭りを目指して祭礼関係者一同、力を合わせてまいりますので、どうかご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



青年会

会長 池田 匠

平成29年度の須賀青年会会長の池田匠です。今年も若い力を結集して盆踊り、秋祭りを盛り上げて行きたいと思いますので、どうかご協力をよろしくお願い申し上げます。



クラブ、団体の紹介

軟式少年野球

須賀シャトルジュニア

代表者：北宅匠

所属：富田林市連盟（ULBB 連合会）
団員数：25名

活動日：週2回、土・日

練習場所：伏山台小学校

現在広く部員募集中（小1～小6）

会費、合宿費等あり

連絡先：細部哲男



サッカークラブ

TONDABAYASHI-FREEDOM FC（旧：伏山台FC）

代表者：光山 基和

所属：大阪府サッカー協会、南河内少年サッカー連盟、富田林市少年サッカー連盟
団員数：94名（年長～6年生。女の子も10人在籍）

活動日：土、日、祝（週2～3回）

練習場所：伏山台小学校、錦郡小学校

費用：入会金5,000円、月会費3,000円～3,500円

行事：サッカー大会、親子サッカー教室、合宿遠征他

P R：NPO法人が運営、当番制なし、送迎バス導入予定

連絡先：光山 基和



須賀物語 - 神宮寺から始まった須賀の児童教育 -

神宮寺の郷学校が始まり

明治5年当時の堺県で管内を分区して各区に一郷学校本校と数カ所の出張所を設ける布達を出しました。

須賀(当時の名称：錦郡新田)は、本校を極楽寺(河内長野市古野)に学区内九カ村の一つの分校として、神宮寺に設け奥井貞治を教師に40人(男33、女7)の子ども達に筆道を教えました。これが須賀の教育の始まりです。他の区は、錦郡村(現在の錦郡小学校)、彼方村、鳩原村、小山田村、原村、大野新田、市村新田の各会所、寺社等に分校が、設けられました。

政府の義務教育が開始。現在の千代田小学校で学ぶ

明治5年 政府は、学制を頒布し小学校を中心に全国に義務教育を実施する事になる

明治6年 学区が河内国第六番小学校(四津盛松寺)に移る

明治7年 市村新田(河内長野市木戸町)「地藏寺」の本堂跡に移転(小山田村と分離)

明治23年 小学校令により「市村野尋常小学校」と改称

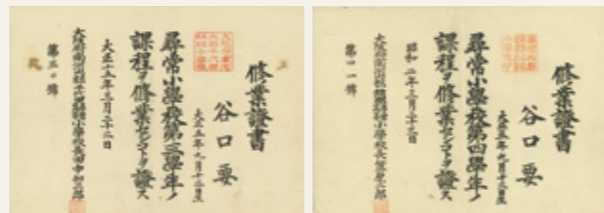
大正6年 千代田尋常高等小学校が現在の場所に新築される



現在の錦郡小学校へ

大正15年 当時の学校制度の変更により、錦郡尋常小学校に須賀の子ども達の通学が始まりました。

(修業証書 左は、大正十五年千代田尋常小学校。右は、昭和二年錦郡尋常小学校。)



昭和2年錦郡尋常小学校改築地鎮祭記念
精華小学校(大阪市南区)の木造校舎一棟を譲り受ける



昭和4年錦郡小学校卒業式

昭和へ

昭和2年 精華小学校(大阪市南区)の木造校舎一棟を譲り受ける。

昭和5年 新校舎落成

昭和16年 国民学校令により錦郡国民学校に(戦中)

昭和22年 教育基本法施行により町立錦郡小学校となる(戦後)

昭和25年 富田林町が市制施行。市立錦郡小学校となり、現在に至る

昭和52年伏山台小学校開校

寺池台小学校より分離する形で開校。翌年より須賀西地区の児童が通い始めました。

富田林市史第三巻参照



伏山台小学校校舎・体育館の建設